



## 2021年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2021年5月14日

上場会社名 ブルドックソース株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 2804 URL https://www.bulldog.co.jp  
 代表者 (役職名) 代表取締役 社長執行役員 (氏名) 石垣 幸俊  
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 経営企画室長 (氏名) 鈴木 美奈子 (TEL) 03(3668)6821  
 定時株主総会開催予定日 2021年6月25日 配当支払開始予定日 2021年6月28日  
 有価証券報告書提出予定日 2021年6月25日  
 決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

## 1. 2021年3月期の連結業績 (2020年4月1日~2021年3月31日)

## (1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期	17,708	2.7	721	12.7	985	△5.3	693	0.2
2020年3月期	17,235	1.3	639	48.8	1,040	2.0	692	△10.5

(注) 包括利益 2021年3月期 1,197百万円 (628.3%) 2020年3月期 164百万円 (-%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2021年3月期	51.71	—	3.4	3.7	4.1
2020年3月期	51.63	—	3.5	4.0	3.7

(参考) 持分法投資損益 2021年3月期 -百万円 2020年3月期 -百万円

(注) 当社は、2019年8月1日付で普通株式1株につき2株の割合をもって株式分割を行っております。1株当たり当期純利益については、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して算定しております。

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期	26,805	20,545	76.6	1,530.31
2020年3月期	25,830	19,809	76.7	1,477.00

(参考) 自己資本 2021年3月期 20,545百万円 2020年3月期 19,809百万円

## (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2021年3月期	1,513	△165	△774	4,850
2020年3月期	1,244	△270	△292	4,276

## 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2020年3月期	—	17.50	—	17.50	35.00	475	67.8	2.4
2021年3月期	—	17.50	—	17.50	35.00	475	67.7	2.3
2022年3月期(予想)	—	17.50	—	17.50	35.00		59.5	

## 3. 2022年3月期の連結業績予想 (2021年4月1日~2022年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	13,500	—	800	10.9	1,130	14.7	790	13.8	58.84

2022年3月期の期首より「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日)等を適用予定であり、当該基準に基づいた予測値となっております。このため、当該基準適用前の2021年3月期の売上高の実績値に対する増減率は記載していません。

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無  
 新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無  
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無  
 ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年3月期	13,954,880株	2020年3月期	13,954,880株
② 期末自己株式数	2021年3月期	529,450株	2020年3月期	543,016株
③ 期中平均株式数	2021年3月期	13,421,253株	2020年3月期	13,411,870株

1. 当社は、「役員報酬BIP信託」を導入しており、当該信託が保有する当社株式は、期中平均株式数の算定上控除する自己株式に含めております。

2. 当社は、2019年8月1日付で普通株式1株につき2株の割合をもって株式分割を行っております。期中平均株式数は、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して算定しております。

(参考) 個別業績の概要

1. 2021年3月期の個別業績（2020年4月1日～2021年3月31日）

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期	12,041	2.8	607	3.4	909	△8.9	645	△3.4
2020年3月期	11,716	0.1	587	75.8	998	5.7	668	△7.5
	1株当たり 当期純利益		潜在株式調整後 1株当たり当期純利益					
	円 銭		円 銭					
2021年3月期	48.11		—					
2020年3月期	49.84		—					

(注) 当社は、2019年8月1日付で普通株式1株につき2株の割合をもって株式分割を行っております。1株当たり当期純利益については、前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して算定しております。

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期	24,063	19,606	81.5	1,460.41
2020年3月期	23,086	18,962	82.1	1,413.89

(参考) 自己資本 2021年3月期 19,606百万円 2020年3月期 18,962百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成されており、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。業績予想に関する事項につきましては、添付資料4ページを参照してください。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	3
(4) 今後の見通し .....	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	4
3. 連結財務諸表及び主な注記 .....	5
(1) 連結貸借対照表 .....	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 .....	7
(3) 連結株主資本等変動計算書 .....	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項 .....	13
(継続企業の前提に関する注記) .....	13
(セグメント情報等) .....	13
(1株当たり情報) .....	13
(重要な後発事象) .....	13

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

当社グループは2022年の創業120周年を機に新たなステージ（海外への展開と事業領域の拡大）に向けグループを磨き上げるため、第10次中期経営計画「B-UP120」（2020年度～2022年度）を策定しました。グループ力・社員力の最大化を目標に、以下の3つの基本方針

- ①資本・財務戦略Brush Up（資金循環の活性化）
- ②生産体制Brush Up（生産性向上に向けた大型投資）
- ③マーケティングBrush Up（未開拓・手薄領域へのチャレンジ）

を定め、取り組んでおります。

その中期経営計画「B-UP120」の初年度にあたる当連結会計年度は、新型コロナウイルス感染症拡大により、事業活動の制限及び自粛が長期化いたしました。国内における外食市場は縮小する一方、内食需要が拡大し、家庭内の調味料類の使用量は継続的に増加いたしました。

このような状況の下、当社グループは業務全般にわたる生産性の向上を図り、経費の削減等に努めてまいりました。社員力を最大限に発揮するための働き方改革では、育児や介護と就労を両立させるため、短時間正社員制度の改定や育児・介護休業に関する規程の改定を行うとともに、押印廃止やペーパーレス化の推進、関連会社管理規程の見直し等を行い生産性向上に努めてまいりました。

マーケティング面では、新型コロナウイルス感染防止によるイベント自粛継続等の為、リモートによるオンライン料理教室、オウンドメディアサイト開設の取り組みによりダイレクトウェブコミュニケーションを強化し、ソース離れが進む若年層へ向け、「ソース嫌いが好きになるくすっきり旨い」がソースの新常識」という全く新しいコンセプトの新商品「ブルドックJソース500g」を発売いたしました。また、ブルドックソース、イカリソース、サンフーズ3社のブランドを全国に拡大するための「1セールズ3ブランド」政策を強化し、グループのソース需要の拡大に努めてまいりました。

以上の結果、当連結会計年度における売上高は前期比2.7%増の177億8百万円となりました。ソース類（ウスター・中濃・とんかつ・専用他）は前期比6.6%増の114億7千8百万円、ドレッシング類・たれ・ケチャップは前期比1.9%増の29億3百万円と好調に推移いたしました。業務用商品は、テイクアウト・デリバリー向け商品の提案、惣菜メニューの提案等、新規得意先・新規商品の積極的な営業活動をしたものの市場環境は厳しく前期比8.0%減の33億2千6百万円となりました。

利益面につきましては、営業利益は減価償却費、新商品発表会等のマーケティング費用、新型コロナウイルス感染防止対策費用の増加はあったものの、増収効果及び業務の生産性向上による経費削減等により前期比12.7%増の7億2千1百万円、経常利益は投資有価証券売却益の減少、生産体制再構築に係る資金調達費用（シンジケートローンに係る費用）等により前期比5.3%減の9億8千5百万円、親会社株主に帰属する当期純利益は前期比0.2%増の6億9千3百万円となりました。

さらにコーポレート・ガバナンス及びコンプライアンス強化を目的に社内体制の改革を進め、投資家の皆様に当社グループの価値を広く認識していただくため、2021年1月14日に東京証券取引所市場第一部銘柄に指定されました。

## (2) 当期の財政状態の概況

### (資産)

当連結会計年度末における総資産は、前連結会計年度末に比べて、9億7千5百万円増加し、268億5百万円となりました。

流動資産につきましては、現金及び預金の増加などにより、前連結会計年度末に比べて5億6千万円増加し、99億7千9百万円となりました。

固定資産につきましては、投資有価証券の増加などにより、前連結会計年度末に比べて4億1千4百万円増加し、168億2千6百万円となりました。

### (負債)

当連結会計年度末における負債は、前連結会計年度末に比べて、2億3千9百万円増加し、62億6千万円となりました。

流動負債につきましては、その他に含まれる未払金の増加などにより、前連結会計年度末に比べて1億4千7百万円増加し、39億7千万円となりました。

固定負債につきましては、繰延税金負債の増加などにより、前連結会計年度末に比べて9千1百万円増加し、22億9千万円となりました。

### (純資産)

当連結会計年度末における純資産は、利益剰余金、その他有価証券評価差額金の増加などにより、前連結会計年度末に比べて、7億3千5百万円増加し、205億4千5百万円となりました。

## (3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ5億7千4百万円増加し、当連結会計年度末は48億5千万円となりました。

当連結会計年度における活動ごとのキャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

### (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、15億1千3百万円の収入（前連結会計年度は、12億4千4百万円の収入）となりました。

これは、税金等調整前当期純利益9億9千2百万円、減価償却費7億1千4百万円などによるものです。

### (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、1億6千5百万円の支出（前連結会計年度は、2億7千万円の支出）となりました。

これは、投資有価証券の売却等による収入2億6千3百万円があったものの、有形固定資産の取得による支出4億7千万円などがあったことによるものです。

### (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、7億7千4百万円の支出（前連結会計年度は、2億9千2百万円の支出）となりました。

これは、長期借入金の返済による支出2億5千1百万円、配当金の支払額4億7千4百万円などによるものです。

#### (4) 今後の見通し

2021年度は前述の「(1)当期の経営成績の概況」でも記載いたしました当社グループの第10次中期経営計画「B-UP120」の2年目となります。中期経営計画を踏まえた2021年度事業計画の重要課題①資本・財務戦略Brush Upでは資金循環の活性化②マーケティングBrush Upでは、テイクアウト・デリバリー向けの商品の拡充による業務用商品の売上拡大、付加価値を加えた商品の拡充とファン獲得のためのプロモーションの実施によるドレッシング類の売上拡大、また家庭用商品におきましては「ブルドックJソース」の消費者向けプロモーションの実施と他の調味料とのコラボレーション推進によるソース使用量の増加③生産体制Brush Upではグループ調達推進による原材料費の削減と生産体制再構築に取り組むことにより、売上高及び営業利益は中期経営計画「B-UP120」の最終年度計画、売上高135億円、営業利益8億円を目指し、経常利益11億3千万円、親会社株主に帰属する当期純利益7億9千万円を見込んでおります。

なお、「収益認識に関する会計基準」（企業会計基準第29号 2020年3月31日）等を適用予定であり、当該基準に基づいた予測値となっております。当該基準を適用しなかった場合の売上高は180億円であります。また営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益に著しい影響はありません。

## 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、IFRSの適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

## 3. 連結財務諸表及び主な注記

## (1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,301	4,870
受取手形及び売掛金	4,365	4,261
商品及び製品	514	593
原材料及び貯蔵品	134	139
仕掛品	16	18
その他	86	96
流動資産合計	9,419	9,979
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,653	2,477
機械装置及び運搬具(純額)	2,104	2,083
土地	2,784	2,784
建設仮勘定	58	227
その他(純額)	134	138
有形固定資産合計	7,734	7,711
無形固定資産	63	33
投資その他の資産		
投資有価証券	7,738	8,249
繰延税金資産	145	153
その他	738	687
貸倒引当金	△8	△8
投資その他の資産合計	8,613	9,082
固定資産合計	16,411	16,826
資産合計	25,830	26,805

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,410	1,458
電子記録債務	331	332
短期借入金	30	30
1年内返済予定の長期借入金	250	151
未払法人税等	163	194
未払費用	1,120	1,158
賞与引当金	205	212
その他	310	432
流動負債合計	3,823	3,970
固定負債		
長期借入金	429	306
繰延税金負債	820	1,013
退職給付に係る負債	866	852
役員株式給付引当金	22	32
執行役員退職慰労引当金	14	51
長期未払金	15	15
その他	28	17
固定負債合計	2,198	2,290
負債合計	6,021	6,260
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,044	1,044
資本剰余金	2,564	2,564
利益剰余金	14,982	15,201
自己株式	△653	△639
株主資本合計	17,938	18,170
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,882	2,345
退職給付に係る調整累計額	△11	28
その他の包括利益累計額合計	1,870	2,374
純資産合計	19,809	20,545
負債純資産合計	25,830	26,805



## (2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

## 連結損益計算書

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
売上高	17,235	17,708
売上原価	8,432	8,675
売上総利益	8,802	9,033
販売費及び一般管理費	8,162	8,312
営業利益	639	721
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	195	195
投資有価証券売却益	186	109
その他	24	9
営業外収益合計	406	314
営業外費用		
支払利息	3	4
支払手数料	—	41
保険解約損	—	4
その他	2	0
営業外費用合計	6	50
経常利益	1,040	985
特別利益		
固定資産売却益	0	—
関係会社清算益	—	11
その他	0	—
特別利益合計	0	11
特別損失		
固定資産除却損	2	2
投資有価証券評価損	46	0
その他	4	—
特別損失合計	53	3
税金等調整前当期純利益	987	992
法人税、住民税及び事業税	316	328
法人税等調整額	△20	△30
法人税等合計	295	298
当期純利益	692	693
非支配株主に帰属する当期純利益	—	—
親会社株主に帰属する当期純利益	692	693

## 連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
当期純利益	692	693
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△482	463
退職給付に係る調整額	△45	40
その他の包括利益合計	△527	503
包括利益	164	1,197
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	164	1,197
非支配株主に係る包括利益	—	—

## (3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位：百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,044	2,564	14,664	△653	17,620
当期変動額					
剰余金の配当			△373		△373
親会社株主に帰属する当期純利益			692		692
自己株式の取得				△0	△0
自己株式の処分					—
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					—
当期変動額合計	—	—	318	△0	318
当期末残高	1,044	2,564	14,982	△653	17,938

	その他の包括利益累計額			純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利益 累計額合計	
当期首残高	2,364	33	2,398	20,018
当期変動額				
剰余金の配当				△373
親会社株主に帰属する当期純利益				692
自己株式の取得				△0
自己株式の処分				—
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△482	△45	△527	△527
当期変動額合計	△482	△45	△527	△209
当期末残高	1,882	△11	1,870	19,809

当連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位：百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,044	2,564	14,982	△653	17,938
当期変動額					
剰余金の配当			△475		△475
親会社株主に帰属する当期純利益			693		693
自己株式の取得				△0	△0
自己株式の処分				13	13
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					—
当期変動額合計	—	—	218	13	231
当期末残高	1,044	2,564	15,201	△639	18,170

	その他の包括利益累計額			純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利益 累計額合計	
当期首残高	1,882	△11	1,870	19,809
当期変動額				
剰余金の配当				△475
親会社株主に帰属する当期純利益				693
自己株式の取得				△0
自己株式の処分				13
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	463	40	503	503
当期変動額合計	463	40	503	735
当期末残高	2,345	28	2,374	20,545

## (4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益	987	992
減価償却費	636	714
賞与引当金の増減額 (△は減少)	13	6
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	2	44
役員株式給付引当金の増減額 (△は減少)	3	9
執行役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	8	37
受取利息及び受取配当金	△196	△195
支払利息	3	4
支払手数料	—	41
固定資産除売却損益 (△は益)	2	2
投資有価証券売却損益 (△は益)	△186	△109
投資有価証券評価損益 (△は益)	46	0
関係会社清算損益 (△は益)	—	△11
売上債権の増減額 (△は増加)	251	103
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△22	△85
仕入債務の増減額 (△は減少)	△73	48
未収消費税等の増減額 (△は増加)	△16	△12
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△132	△1
未払費用の増減額 (△は減少)	32	38
その他	13	△8
小計	1,374	1,619
利息及び配当金の受取額	196	195
利息の支払額	△4	△4
法人税等の支払額	△322	△296
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,244	1,513
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△288	△470
有形固定資産の売却による収入	0	—
無形固定資産の取得による支出	△5	△9
投資有価証券の取得による支出	△5	△5
投資有価証券の売却等による収入	272	263
保険積立金の積立による支出	△39	△38
保険積立金の払戻による収入	—	78
関係会社出資金の払込による支出	△100	—
関係会社貸付けによる支出	△73	—
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△34	—
その他	2	15
投資活動によるキャッシュ・フロー	△270	△165

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	300	30
長期借入金の返済による支出	△176	△251
配当金の支払額	△374	△474
自己株式の取得による支出	△0	△0
自己株式の処分による収入	—	4
その他	△41	△82
財務活動によるキャッシュ・フロー	△292	△774
現金及び現金同等物に係る換算差額	—	—
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	682	574
現金及び現金同等物の期首残高	3,594	4,276
現金及び現金同等物の期末残高	4,276	4,850

## (5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社グループは、ソース類の製造販売事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
1株当たり純資産額	1,477.00円	1,530.31円
1株当たり当期純利益	51.63円	51.71円

- (注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。  
2. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益(百万円)	692	693
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益(百万円)	692	693
普通株式の期中平均株式数(千株)	13,411	13,421

3. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
純資産の部の合計額(百万円)	19,809	20,545
普通株式に係る期末の純資産額(百万円)	19,809	20,545
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の 普通株式の数(千株)	13,411	13,425

4. 株主資本において自己株式として計上されている信託に残存する当社株式は、1株当たり純資産額の算定上、期末発行済株式総数から控除する自己株式に含めており、また、1株当たり当期純利益の算定上、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております。1株当たり純資産額の算定上、控除した当該自己株式の期末株式数は、前連結会計年度181千株、当連結会計年度167千株であり、1株当たり当期純利益の算定上、控除した当該自己株式の期中平均株式数は、前連結会計年度181千株、当連結会計年度171千株であります。
5. 2019年8月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。1株当たり当期純利益については、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して算定しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。